

事業所名

ファミリー・キッズ郡山3

支援プログラム

作成日：令和 7 年 3 月 10 日

法人（事業所）理念		ファミリー・キッズでは、お子様、ご家族お一人おひとりに寄り添い、スモールステップで、小さな「できた！」を、みんなで一緒に喜び自己効力感や非認知能力が芽生えるような支援を心がけております。【 知に学び、友に遊び、共に育み、ともに生きる 】		
支援方針		お子様一人ひとりの個性やペースを大切にしながら、心と体の成長、そして人との関わりを学べるようサポートしていきます。毎日の生活の中で、「できた！」「たのしい！」という気持ちを大切に、楽しみながら自然に成長できる環境づくりを心がけていきます。		
営業時間		放デイ/（登校日）13：30-17：00（休校日）10：00-16：00 児発/10：30-12：30		送迎の実績 有 学校・ご自宅 送迎
本人支援	健康・生活	お子さまの小さな異変に気付けるように、ご自宅、学校、事業所間での様子を情報共有し、こころと体を見守ります。トイレや手洗いなど身支度を自主的に取り組みやすいような視覚支援、声かけ、構造化支援を行います。		
	運動・感覚	姿勢保持や運動・動作の機能向上に向けて遊びやゲームを通して運動に取り組めます。それぞれのお子さまの感覚に合わせた環境調整を行います。		
	認知・行動	認知から行動の過程で、困り感が出た時は、聞き取りから情報を書き出し、今の気持ちを整理したり、不適切行動の消去や適切な行動に向けた対応を検討しながら支援します。物や環境、空間、時間、さまざまな感覚の概念を経験しやすいような構造化や活動を行います。		
	言語コミュニケーション	コミュニケーションの手立てを増やす為に、身振り手振りのサインや視覚支援を活用し、自己選択、自己決定、気持ちの表出を支援します。場面にあったやりとりの言葉「かして☆いいよ☆まってね☆」やふわふわ言葉を知らせます。		
	人間関係社会性	人間関係の幅が広がるように、お友達同士を職員が仲立ちします。もし困り感が出た時には、その場面だけを捉えずABC分析や気持ち整理シートを活用して、ひとり一人の気持ちに寄り添い、自分の気持ちを知る・伝えることから支援します。楽しいお出かけを通して様々な社会経験を積み重ねていきます。		
家族支援 きょうだいへの支援		・保護者向けの相談・支援、きょうだい児に関する相談等プログラム ・育児に関する相談等面談を通し家庭でできる支援の提案とアドバイス	主な行事等	子どもの日の集い・お誕生日会・運動会・クリスマス会・・・